

2021年度 日本工学院八王子専門学校											
情報処理科 モバイルアプリ開発コース											
モバイルプログラミング 1											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	選	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	金井			実務 経験	有	職種	システムエンジニア				
授業概要											
「プログラミング基礎」をベースに、より実践的なプログラミング技術を学ぶ。											
到達目標											
Androidアプリケーション開発の基礎技術であるJava言語を習得する。基本文法やオブジェクト指向の概念を理解し、プログラムを作成する上で基本となる型や変数、演算、制御構造(順次、選択、繰り返し)などを利用したプログラムの読解と作成ができるようになることを目標とする。クラス、メソッド、インスタンスの概念を理解し、オブジェクト指向特有のクラス設計手法に関する知識を得ることも目指す。											
授業方法											
Java言語の基本文法を理解し、Eclipseの操作、プログラムの実行手順を理解してから、クラス、インスタンス、参照の実例コードを読解しオブジェクト指向の基礎知識を得る。さらにカプセル化、ポリモルフィズムなど、オブジェクト指向プログラミング開発手法の有効性を理解し活用できるようにする。また、前回の講義内容を理解し、習得済みであることを前提として進める。											
成績評価方法											
試験と課題、理解度確認の小テストを総合的に評価する。授業参加度、授業態度も評価に含まれる。											
履修上の注意											
パソコン、教科書を忘れずに持参すること。OracleCertifiedJava Programmerの資格取得を推奨する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
Java入門編ゼロからはじめるプログラミング											
回数		授業計画									
第 1 回		ガイダンス									
第 2 回		Java言語についてレポート作成									
第 3 回		Javaプログラム実行手順を知る									

2021年度 日本工学院八王子専門学校	
情報処理科 モバイルアプリ開発コース	
モバイルプログラミング 1	
第 4 回	Java言語の基本
第 5 回	条件分岐と繰り返し
第 6 回	クラスの基本
第 7 回	メソッド(1)
第 8 回	メソッド(2)
第 9 回	クラスの一步進んだ使い方(1)
第 1 0 回	クラスの一步進んだ使い方(2)
第 1 1 回	継承
第 1 2 回	多態性
第 1 3 回	抽象クラスとインタフェース(1)
第 1 4 回	抽象クラスとインタフェース(2)
第 1 5 回	総まとめ